

最先端の白内障手術!



自由診療 多焦点眼内レンズのご紹介

現在、多く使用されている眼内レンズは、ピントを調節する事が出来ないため、白内障の手術後は必要に応じメガネをかけます。
 新しく開発された多焦点眼内レンズは、遠くと近くにピントが合うので、手術後メガネを必要とする可能性が大きく減ります。
 当院では2008年2月よりご希望の方に多焦点眼内レンズを導入しており、**83%の方がまったくめがねなしで生活され、『この手術を知人に推薦する』と高く評価されています。**
 高額な手術になりますが、眼内レンズは一生ものです。レンズ選びは医師とよくご相談の上ご検討ください。
 *尚、この多焦点眼内レンズは眼鏡不要を確約するものではありません。
 又、角膜乱視の強い方、眼底に病気のある方にはお勧めしません。

通常の眼内レンズ

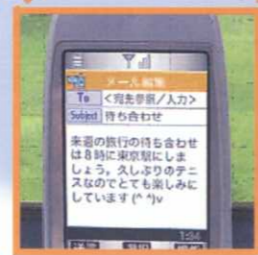
遠くか近くのどちらかにピントが合います。必要時に老眼鏡等の眼鏡を使用する事が一般的です。



※遠くにピントを合わせた場合のイメージ図

多焦点眼内レンズ

遠くと近くの両方にピントが合います。中間距離(約50cm~1m)位は、単焦点レンズとほぼ変わりません。



※イメージ図

●多焦点眼内レンズを使用した手術は、保険が適応されていないため、自由診療(全額自費にてお支払い頂く治療)となります。

片眼 **45万円**

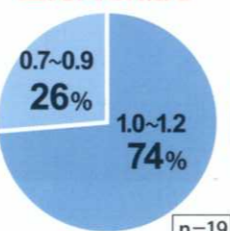
両眼 **90万円**

(術前検査・手術・レンズ・術後3ヶ月までの診察・薬の代金、消費税を含む)

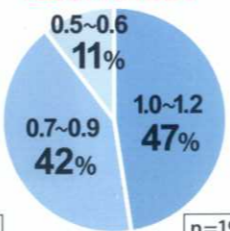
- 患者様の目の状態やライフスタイル、ご職業などによっては使用できない場合があります。
- ご興味のある方は、医師またはスタッフまでお気軽にご相談ください。

術後裸眼視力

遠見両眼視力



近見両眼視力



多焦点眼内レンズ挿入後...

患者様の声

仕事面でも大変楽になり、何事も前向きに考え、対人関係も良くなった。

新聞、会社の書類がメガネ無しで出来る!

特に旅行時の時刻表が瞬時に見えることがありがたい。

すぐものを見ることが出来るので楽しい。

気分的に若い気持ちになる。汚れが良くわかり、掃除等がきれいに出来るので気分が良い。



平均年齢 66.1歳
 最高年齢 79歳
 最年少 45歳

老眼なしで針に糸が通るわ。

東京医科大学霞ヶ浦病院 眼科

TEL:029-887-1161(代) 〒300-0395 茨城県稲敷郡阿見町中央3-20-1

○平日 [初診]8:30~11:00 [再診]8:30~11:30
 ○土曜 [初診]8:30~11:00 [再診]8:30~11:00
 (休診の科もあります)

外来担当医紹介

糖尿病網膜症をはじめ網膜硝子体手術のスペシャリスト 岩崎琢也教授の診察が当院でも受けられます!!



医療連携先でもある、『東京医大』より月に2度、網膜に疾患のある患者様の診察をお願いしています。手術を必要とする方には適切な手術時期を判断し、スピーディーな対応をさせていただきます。

硝子体手術は非常に高度な手術で先生の豊富な手術経験と手技により短期間の入院で、早期の視力回復が期待できます。常に先生は「予防に勝る治療なし」と外来でおっしゃっています。病気を未然に防ぐには日頃から栄養バランスのよい食事・適度な運動を心がけ、お酒・タバコを控え、定期的な眼科検査を受けることが大切です。

毎月 第2,4木曜日 午前のみ(ご予約11時まで) 完全予約制



硝子体手術とは...

網膜の病気(糖尿病網膜症・黄斑疾患・網膜剥離など)の治療、または硝子体に出血や濁り・増殖組織などがあって光が網膜に届いていないときに、硝子体を透明にする目的で行います。

入院期間・費用

1週間~10日、重症は即日入院可能
 全身状態に問題の無い方は1ヶ月以内、全身疾患がある場合は専門医と医療連携をとりながら手術を予定
 費用:3割負担の場合
 10日間入院で約16万円(片眼手術)

手術は東京医大にて行います

術後の合併症・安静度・通院

合併症で白内障が起こりやすくなります。このため硝子体手術と同時に白内障手術を行うこともあります。日常生活は通常通り。仕事の復帰は原則的に可能ですが、退院前に主治医に必ずご相談ください。

退院後は当院での診察可能